



2015年2月1日発行 第272号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-3-4 KTビル3階 TEL.(03)5823-6360 FAX.(03)5823-6365 発行責任者:野村正満 http://www.marow.or.jp/ E-Mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

# 1年半ぶりに造血幹細胞移植委員会

## 野村理事長も意見陳述

第45回厚生科学審議会疾病対策部会造血幹細胞移植委員会(委員長・小澤敬也東大医研附属病院)が1月16日(金)、厚生労働省で開かれました。2013年8月以来の開催で、日本赤十字社、日本骨髄バンク、血液情報広場・つばさ、さい帯血国際患者支援の会、そして全国協議会からは野村正満理事長が参考人として出席しました。

### 法施行後の実施体制

厚生省からは「移植に用いる造血幹細胞移植の適切な提供に関する法律」施行から1年が経過したことを受け、改めて骨髄バンク、さい帯血バンク、日赤との実施体制について説明されました。ハプロ(HLA)型半適合移植の血縁者間移植が増加傾向にあるから非血縁者間での移植実績はここ1、2年は横ばいである話もありました。

### 日赤からは、

「移植に用いる造血幹細胞移植の適切な提供に関する法律」施行から1年が経過したことを受け、改めて骨髄バンク、さい帯血バンク、日赤との実施体制について説明されました。ハプロ(HLA)型半適合移植の血縁者間移植が増加傾向にあるから非血縁者間での移植実績はここ1、2年は横ばいである話もありました。

### 日赤の関与は濃密に

「法制化に対する期待が大きかった反面、システム自体の変更はなかったため、変化を見るのができない。普及啓発を担っていただく日赤関与の濃密さは増えたが、『普及啓発』と『広報』の差について理解がされているのか疑問。ドナー登録の受け付けの現場でこそ普及啓発

### ドナーの安全確保や

「法制化に対する期待が大きかった反面、システム自体の変更はなかったため、変化を見るのができない。普及啓発を担っていただく日赤関与の濃密さは増えたが、『普及啓発』と『広報』の差について理解がされているのか疑問。ドナー登録の受け付けの現場でこそ普及啓発

### 柴谷みち子さんが

「千葉大医学部での定例会にドキドキしながら初参加、それから20年、当会の一員として皆様と活動を共にしたこと、すなわち千葉骨髄バンク推進連絡会の活動に対するの受賞と思っております。今まで以上に、これからも皆様と一緒に穏やかに活動が続けたいと思います。ありがとうございました」

## 第8回役員選挙第2回告示

第8回役員選挙について昨年11月10日付で第1回告示が行われ、1月20日の届出締切日までに別掲のとりの立候補者がありました。この結果に基づき、選挙管理委員会(黒部光司委員長)は、2月1日付で第2回告示を行いました。告示の概要は次のとおりです。

- 1 地区推薦理事の選挙(無投票)について**  
北海道・関東甲信越・東海北陸・近畿・中四国ブロックの推薦理事の立候補者は、定数と同数のため投票は行わず、立候補者は推薦理事の有資格者となります。推薦による理事の有資格者は、5月30日(土)に開催予定の2015年度通常総会(東京)の議決により次期理事に選任されます。
- 2 全国区推薦理事の選挙(無投票)について**  
定数3人に対し立候補者が1人であったため投票は行わず、立候補者は全国区推薦理事の有資格者となります。総会での選任については地区推薦理事と同様です。
- 3 公募理事の選挙(投票)について**  
公募理事は定数3人のところ2人の立候補者がありました。全正会員(休会中を除く)による投票を行い、最低得票数(有効投票数の3分の1以上)を得た候補者を当選者とします。公募による理事の当選者の総会での選任については推薦理事と同様です。
- 4 日程**
  - 第2回告示=2月1日(日) \*各会員宛て投票用紙等送付
  - 投票期間=2月24日(火)~3月10日(火) \*3月10日消印有効
  - 開票日(第3回選挙管理委員会)=3月15日(日) \*13時から公開で開票作業
  - 開票結果の発表=3月16日(月) \*文書、ホームページ、機関紙などで
- 5 投票方法**
  - 投票者無記名式による、郵送などの通信制です。
  - 定数分の候補者名を記入する連記投票です。

### 第8回役員選挙 立候補者一覧

- 会長候補者(定数1人) 立候補者なし
  - 副会長候補者(定数5人) 立候補者なし
  - 監事候補者(定数3人) 立候補者なし
  - 地区推薦理事候補者(定数8人)
- | ブロック     | 氏名     | 所属団体名            |
|----------|--------|------------------|
| 北海道(1)   | 内山 景一郎 | 北海道骨髄バンク推進協会小樽支部 |
| 関東甲信越(2) | 野澤 明男  | 千葉骨髄バンク推進連絡会     |
|          | 村上 忠雄  | 神奈川骨髄移植を考える会     |
| 東海北陸(1)  | 田中 重勝  | 岐阜骨髄移植希望者を募る会    |
| 近畿(1)    | 森脇 豊   | 神戸骨髄移植の和を広げる会    |
| 中四国(1)   | 田中 雄一郎 | 骨髄バンクを支援する山口の会   |
- 東北(1)、九州(1)は立候補者なし

●全国区推薦理事候補者(定数3人)

氏名	所属団体名
野村 正満	公的骨髄バンクを支援する東京の会

●公募理事候補者(定数3人) ※届出順

氏名	居住地
山村 詔一郎	奈良県大和郡山市
荒井 善正	千葉県我孫子市

定数に満たない役員は、理事会及び役員選考委員会において、役員選考規定に基づき選考されます。



「迷宮カフェ」が完成し、今春より公開の運びとなりました。本作は劇場で娯楽作品として鑑賞することで、自然な形で骨髄バンクの知識と重要性を理解してもらおうことを目的としています。

骨髄バンクの最新情報をお知らせする **骨髄バンクNOW**  
(財団マンスリーJMOP (1月15日発行)より抜粋)

◆日本骨髄バンクの現状(2014年12月末現在)	11月	12月	現在数	累計数					
ドナー登録者数	2,453	2,107	449,531	628,637					
患者登録者数	200	239	2,593	43,727					
移植例数	118	99	-	17,741					
■12月の区別ドナー登録者数: 献血ルーム/594人、献血併行型集団登録会/1,409人、集団登録会/65人、その他/39人									
■12月の年齢別ドナー登録者数(現在数)									
10代	2,521人	20代	71,339人	30代	146,624人	40代	181,127人	50代	47,920人

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

# 400人がノボリで応援 今年も箱根駅伝で普及啓発

「第91回東京箱根間往復大学駅伝競走」が1月2日(金)3日(土)に開催され、今年も沿道に「骨髄バンク」と大書されたノボリが多数ひるがえるなど、骨髄バンクの普及啓発活動に取り組まれました。加盟団体と全国協議会メンバーによる活動も今年で13回目となり、プルデンシャル生命の皆さまも10回目になります。箱根駅伝のコース沿道には、合計して400人弱が応援に駆け付けることになりました。この活動は例年どおり、関東学生陸上競技連盟ご理解と、宮ノ下商店街の箱根駅伝応援実行委員会の皆さん、読売センター小田原中央の皆さん、鈴鹿蒲鉾株式会社様、箱根町消防本部様、箱根恵明学園様のご協力・ご協力に支えられています。応援および募金・PR活動にご協力いただいたすべての皆さまに深く感謝申し上げます。写真で当日の雰囲気をお伝えします。

## 田町

骨髄移植を待つ患者さんは、お正月も病室からは一歩も出られず、たすきリレーの箱根駅伝に、熱い思いで応援しているでしょう。



御成門ではプルデンシャル生命社員と家族がずらり



田町駅前を疾走する選手たち



埼玉、千葉、東京、神奈川のボランティア

## 阪神・淡路大震災と無菌室

### 数日後の移植を控え 鳴りやまぬアラーム

6400人を超す犠牲者があつた阪神・淡路大震災から、今年ちょうど20年とあつて、1月17日には例年以上の人々が祈りを捧げました。名川和志さん(神戸骨髄献血の和を広げる会)もその一人です。昨年の醍醐寺での全国協議会通常総会で議長をお願いしました。写真Ⅱが、20年前の経験を書いた。だきました。

手洗いの洗面器の水があふれます。暴れる点滴棒はしっかりと掴んだものの、揺れに呼吸するように輸液ポンプのアラームが鳴りやまず焦りました。「大丈夫ですか?」看護師が飛んできました。阪神・淡路大震災の当日、私は数日後に移植を迎えるため大阪の病院の無菌室にいたのです。自宅は西宮市。高速道路からバスが落ちかけた現場から北へ徒歩約20分の場所というほうが

「新幹線が止まったら名古屋に行けない」と、主治医がボソツと言いました。ドナーは東海地区にお住まいの方のようですが、ドナーから提供される骨髄液は主治医が名古屋まで取りにいかなければなりません。今さらそんなことを言われてもと思いつつも、地震の数日後、移植は予定どおり実施されました。阪神地区の被害状況を知らされながらの無菌室生活。高齢の方や子どもたちの避難生活の様子を見ると、三度の食事が寒さもなく雨風しのげるこの無菌室にすることに罪悪感を持つてしまいました。自宅付近のインフラが整っていないことなどから、予定の退

## 心からのご寄付に 感謝申し上げます

12月21日～2015年1月20日 (敬称略)

豊島区明るい社会づくりの会	現金	100,000円
三井化学株式会社 チビットワンコイン	現金	200,000円
三井化学株式会社	現金	200,000円
株式会社エアネット	現金	250,900円
ストリートシックス	現金	69,000円
箱根駅伝 宮ノ下募金	現金	66,913円
藤波 敬子	現金	10,000円
塩谷 泰人	現金	1,000円
青野 文仁	現金	2,000円
福岡 究	現金	10,000円
野村 正満	現金	10,000円
菅 早苗	現金	10,000円
村上 忠雄	現金	2,000円
山村 詔一郎	現金	2,000円
匿名	現金	5,000円

●白血病患者支援基金

イオン九州株式会社	イオン都城店	現金	3,700円
すみれ薬局		現金	2,000円
中村 雅雄		現金	2,000円

●佐藤さち子患者支援基金

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構	現金	7,167円
野々村 景子	現金	10,000円
白鶴 秀樹	現金	10,000円
大虫 里美	現金	10,000円
匿名	現金	5,000円

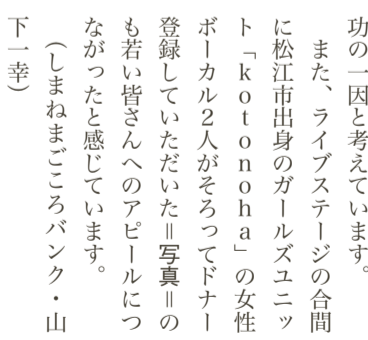
●志村大輔基金

志村 哲夫	現金	5,000円
志村 励子	現金	5,000円
大塚 大輔	現金	5,000円
杉山 みちえ	現金	5,000円
築瀬 知雅子	現金	5,000円
庄司 敏子	現金	10,000円
後藤 幸子	現金	10,000円

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会



宮ノ下商店街では募金も好調



ブース前での活動風景。右から2人目が職持さん

元日から日本列島が大寒波に襲われて足元に雪が残る中、往路の最終5区・箱根宮ノ下付近はひととき冷え込んでいました。富士屋ホテル前に特設ステージを、往路復路とも「骨髄バンク」の赤いノボリが沿道のさまざまなところでテレビの画面に揺れるようになりました。

「新幹線が止まったら名古屋に行けない」と、主治医がボソツと言いました。ドナーは東海地区にお住まいの方のようですが、ドナーから提供される骨髄液は主治医が名古屋まで取りにいかなければなりません。今さらそんなことを言われてもと思いつつも、地震の数日後、移植は予定どおり実施されました。阪神地区の被害状況を知らされながらの無菌室生活。高齢の方や子どもたちの避難生活の様子を見ると、三度の食事が寒さもなく雨風しのげるこの無菌室にすることに罪悪感を持つてしまいました。自宅付近のインフラが整っていないことなどから、予定の退

箱根は元日から雪が降りました。2日の朝、湯本から登山鉄道に乗り、宮ノ下駅に降りると、あの急な坂道が凍りつき歩くのが困難です。

「箱根①」  
元日から日本列島が大寒波に襲われて足元に雪が残る中、往路の最終5区・箱根宮ノ下付近はひととき冷え込んでいました。富士屋ホテル前に特設ステージを、往路復路とも「骨髄バンク」の赤いノボリが沿道のさまざまなところでテレビの画面に揺れるようになりました。

「箱根②」  
箱根は元日から雪が降りました。2日の朝、湯本から登山鉄道に乗り、宮ノ下駅に降りると、あの急な坂道が凍りつき歩くのが困難です。

「横浜」  
移植してからこの4月で5年が経とうとしておりますが、今回で4回目となった箱根駅伝でのノボリ持ち、子どもたちと楽しく参加させていただきました。ドナー登録数の増加はもちろんのこと、病床で病氣と闘っている患者さんに元気をお届けすることができていたら嬉しいですし、そしてまた来年もお手伝いできますよう頑張りたいと思っております。(横浜・宮本真樹)

「箱根」  
箱根は元日から雪が降りました。2日の朝、湯本から登山鉄道に乗り、宮ノ下駅に降りると、あの急な坂道が凍りつき歩くのが困難です。

「島根」  
松江で単独ドナー登録会中堀さんのパネル展女性ポータルも登録

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。

「各地のたより」  
お寄せください。